学校番号	２０５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術３（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・普段から様々なものに興味･関心をもち（移りゆく季節の色や形、人工の造形物等）、視点（線）を注ぐ。
・授業中だけでは、なかなかアイデアが生まれないので、日常生活の中で、ふと浮かんだものを描きとめておく。
・大作にも積極的に挑戦してほしい。
・構想を練るときには、必要な資料を、美術室や図書館等で調べる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができるようにする
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事柄を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を追求しているかを評価します。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、個性を生かして創造的な表現の構想を練っているかを評価します。	主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしているか、また、美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、心豊かな生活や社会を創造する態度を養い、そのよさや美しさを創造的に取り組もうとしているかを評価します。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	絵画(油彩、アクリル、水彩・立体・デザイン(イラスト、ポスター)	【絵画・立体】【デザイン】 ・油彩、アクリル 大きさ50号以上 具象、抽象、幻想 ・水彩 B1orB2 サイズ ・立体 モビール、段ボールアート ・デザイン イラスト ポスター　B1パネル 自由テーマ 高校展のテーマ課題 「現時点では未定」 この中から1つ選択し、制作する	a: 素材の特徴、表現方法をいろんな角度から考察し、構想を練る。 b: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追求して表現している。 c:課題に対して意欲的に取り組もうとしているか。様々な作品を鑑賞し、参考にしながら、自分にとってどうするのかを考える。	アイディアスケッチ 提出作品	取り組み状況 提出作品	アイディアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート
2学期	絵画・あかりづくり・デザイン(イラスト、ポスター)	【絵画・立体】【デザイン】 ・油彩、アクリル　30号 抽象、具象、幻想、自由テーマ ・水彩 B1orB2 ・立体 あかり(和紙) ・デザイン イラスト ポスター この中から1つ選択し、制作する	a：素材の特徴、表現方法を、いろんな角度から考察し構想を練る。 b:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追求して表現している。 c: 様々な作品を鑑賞し、参考にしながら、自分の制作の中に取り入れていく。	アイディアスケッチ 提出作品	取り組み状況 提出作品	アイディアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート
3学期	工芸(七宝焼き)	【工芸】 ・七宝焼き 銅版を形作る	a: 銅板の形がきちっと作られていてデザインと合っているか。 b: 何回でも焼成できるので、自分が納得できるまでやったか。 c: 今までの様々な作品を鑑賞しながら、作品に生かせられているか。	アイディアスケッチ 提出作品	取り組み状況 提出作品	アイディアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度